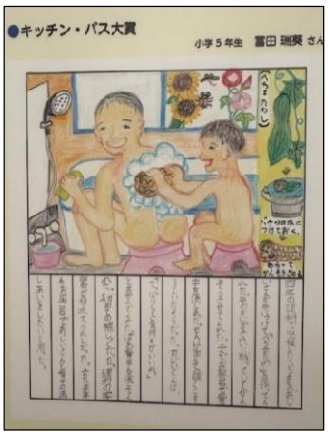
イベント参加レポート
～第１回「くらしの絵日記」コンクール 表彰式～

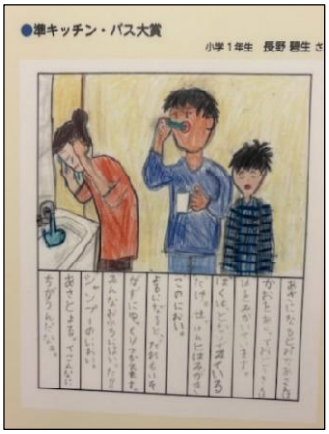
2025 年 11 月 28 日
一般財団法人ベターリビング
広報部

キッチン・バス工業会は 11 月 2 日を「キッチン・バスの日」と定め、その普及活動の一環として、昨年まで 20 年にわたり「台所とお風呂の川柳」コンテストを開催してきましたが、工業会設立 60 周年の節目を迎え、今年から装いも新たに「くらしの絵日記」コンクールを開催することになりました。

小学生のお子さんが描いた絵日記のみずみずしくもかわいらしい感性による作品の応募が多数あり、スタートの今年は応募総数 289 作品の中から 16 作品が入賞しました。
第１回目の大賞と準大賞が次の作品となります。



大賞：理科の実験で作ったヘチマタワシでおじいちゃんと背中の流しっこをした楽しい思い出

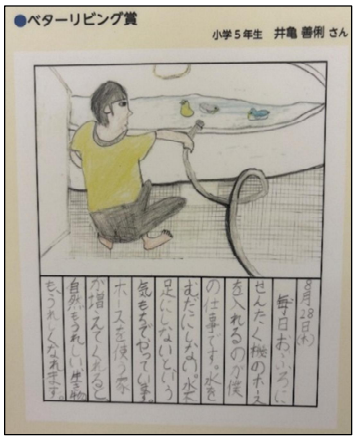


準大賞：朝の洗面所の歯磨きのにおい、夜のシャンプーのにおいと生活の中で変わる洗面所のにおいのエピソード

準大賞：端午の節句の風物詩「しょうぶ湯」でのおじいちゃんとの楽しいチャンバラごっこ

その他にもお母さんやお父さんと一緒にキッチンで料理を作ったエピソードも多数ありました。
キッチン・バスは生活の重要な機能だけでなく、家族の絆やあたたかさ、お子さんの成長などぬくもりを感じる場所としても、重要な役割を果たしていることを感じ取れる良い作品ばかりでした。

なお、当財団が選定する「ベターリビング賞」としては、お風呂の残り湯を洗濯に再利用するためにホースでくみ上げるお手伝いを日課としている、小学校五年生の作品に決定させていただきました。自然や生物にやさしい重要な仕事であると言うことをしっかりと自覚していること、環境問題に対する意識が家庭の中で根付いていることがうかがえる作品です。
当財団も、環境に配慮した優良住宅部品等を認定していますので、意識を高く持って業務に励みたいという気持ちを込めて選ばせていただきました。



ベターリビング賞の作品

表彰状を掲げる眞鍋理事長

表彰式が学校のある平日なので、直接表彰状を手渡すことができなかったのは少し残念ではありますが、来年もどんな絵日記を見ることができるのか楽しみです。

入賞作品一覧はこちらから
https://www.kitchen-bath.jp/selected-works

＜問い合わせ＞ 住　所：〒102-0071　千代田区富士見 2-7-2
担　当：広報部　（03-5211-1402）